

---

---

## XML コンソーシアム、 WS-Security の翻訳文書を公開

---

---

XML コンソーシアム（会長：鶴保征城 独立行政法人 情報処理推進機構ソフトウェアエンジニアリングセンター所長）は、本日、XML Web サービスのビジネス利用で必要となるセキュリティ規格で、標準化団体 OASIS が標準化した Web Services Security: SOAP Message Security (WS-Security 2004) 1.0 とその関連文書を日本語に翻訳し、公開したことを発表しました。

### 【背景】

SOAP を使った Web サービスはサービス指向アーキテクチャ(SOA)や Web 2.0 などでも重要な技術として注目を集めていますが、ビジネスで利用する際には通信内容の完全性や秘匿性を確保するための手段が必要になります。OASIS の WS-Security は、メッセージの完全性と秘匿性を提供するための SOAP メッセージングの拡張を規定しています。

WS-Security の標準化された最初のバージョンである WS-Security 2004 は既に数多くのメーカーが提供する SOA や Web サービス関連製品で機能提供されており、XML コンソーシアムによる日本語訳文書は、この WS-Security 2004 及び附帯する標準文書群を OASIS 翻訳ポリシーに基づいて翻訳・公開した初めてのものとなります。

### 【公開内容】

今回、新たに公開された日本語訳文書は 5 種類です。

1. Web Services Security: UsernameToken Profile 1.0 OASIS Standard 200401, March 2004
2. Web Services Security: X.509 Certificate Token Profile OASIS Standard 200401, March 2004
3. Web Services Security: SAML Token Profile OASIS STANDARD, 01 Dec. 2004
4. Web Services Security: SOAP Message Security 1.0 (WS-Security 2004) Errata 1.0 Committee Draft 200512, December 2005
5. Web Services Security: UsernameToken Profile 1.0 Errata 1.0 Committee Draft 200401, September 2004

また、これに先立ち 2005 年 3 月に以下の日本語訳文書を公開済みです。

**6. Web Services Security: SOAP Message Security 1.0 (WS-Security 2004) OASIS Standard 200401, March 2004**

これらの文書は、XML コンソーシアムの Web サイトよりダウンロードできます。

URL) <http://www.xmlconsortium.org/wg/sec/wss.html>

**【日本語翻訳の意義】**

WS-Security は、Web サービスのメッセージに完全性と秘匿性を与えることでビジネスでの Web サービス利用を推進する鍵となる標準規格です。特に、異なる企業や組織の間で Web サービスを活用した業務システムを開発するためには規格の十分な理解が必要となります。日本語訳文書が提供されることによって日本の技術コミュニティにおけるこの標準規格の理解が進み、より柔軟で価値の高いシステム構築の一助となることを期待しています。

**XML コンソーシアムについて**

XML コンソーシアムは、XML 技術のビジネスにおける実用化推進を行う国内唯一の団体です。セミナー・イベント、部会活動、情報発信、標準化推進、各業界団体との連携などの具体的な活動を通じて、さまざまなコンピュータシステムにおける XML 技術の適用に貢献してまいります。

(<http://www.xmlconsortium.org/>)

**参加企業一覧(50 音順)**

- 沖電気工業(株)
- キヤノン(株)
- (株)サンモアテック
- 大日本印刷(株)
- 東京エレクトロン(株)
- 東芝ソリューション(株)
- 日本オラクル(株)
- 日本テレコム(株)
- (株)ネット・タイム
- (株)日立システムアンドサービス
- (株)日立製作所
- 富士通(株)

**<お問い合わせ先>**

**XMLコンソーシアム事務局**

**<http://www.xmlconsortium.org/>**

**E-mai1: [xmlcons@fsi.co.jp](mailto:xmlcons@fsi.co.jp)**

**電話：03-5600-6205**

**担当：野田（富士ソフト ABC 内）**

以上